

# 旅館宿泊時のコース料理選択支援システムの構築

015182 平松 亜依

(指導教員 速水 治夫 教授)

## 1. はじめに

旅館は、宿泊予約が主となっているので料理の予約に関しては旅館が決めているいくつかのコース料理から選択するだけになっている。その結果、食事が出てきた時に食べられない料理だったり、口に合わない時は満足できないこともある。また、1つ1つの食材でもアレルギーや宗教に関わっている人は食べられないこともある。

「食べられない食材」、「使って欲しい食材」から料理が選択できる旅館サイトがあるかを調べたところ見当たらなかった。

本研究では、Web から「食べられない食材」と「使って欲しい食材」の指定により、料理選択できるシステムを構築した。「食べられない食材」ではアレルギーや宗教に関わっている人を考慮した。

## 2. システムの構成

システムの流れは図1のようになる。

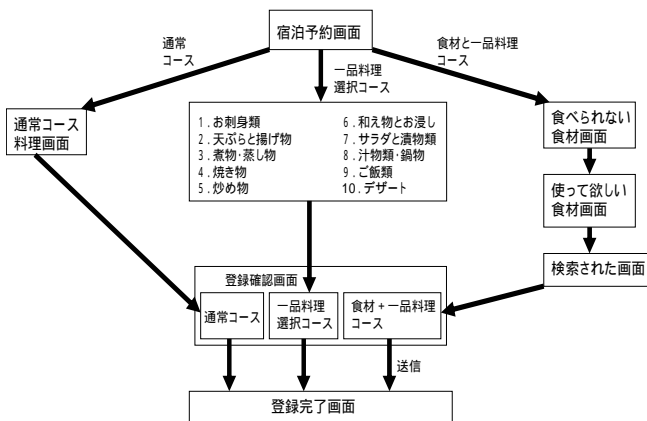


図1 システムの構成

食べられない食材画面では、1つ1つ食べられない食材を選択する。その他にアレルギーを持っている人や宗教に関わっている人、食材で

項目毎に食べられない人は、その種類名を選択すると一括で食べられない食材が選択される。食べられない画面を図2に示す。



図2 食べられない食材画面

## 3. 評価

実際に何人かの人に使ってもらったの評価してもらった。

嫌いな食材が抜け、料理や季節感のある旬の食材が分かって良い。コメント欄で相談できるから表示されている食材以外でも選択できるから良い、と意見をもらった。

## 4. まとめ

本研究では、Web上で旅館の宿泊予約をする際の好みのコース料理選択支援システムを構築することができた。本システムを使用することにより、食事の時に口に合わない食材や料理、食べられない食材や料理が出されないことやアレルギーを持っているユーザに対しての考慮や宗教に関わっているユーザに対して不快な気分させないことが可能になった。パソコンを使い慣れていないユーザにも使いやすいシステムとなった。